

# せいぶ

No.84 (2015年11月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務. 広報. 人権部会  
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)  
<http://www.uenoseibu.com/>

## 賑わう秋 上野西部

本格的な秋になり、上野西部地区ではいろんな祭・行事や展示会などが開催され大変賑わっています。地区内の様子の一部です。

伊賀food night 何作っているの



10月18日、上野中町公民館前にて  
中町祭りで賑わう



10月11日 駅前広場で伊賀 food night

10月12日 芭蕉祭、市駅前の  
芭蕉翁銅像にて献花・献菓が  
行われました。



10月11日 新天地にて 日本酒de女子ナイト開催



10月10日 灯りの城下町にて 三之町筋の夜  
景と右上は銀座通りの和紙の竹行灯

# 上野天神祭

## ほっと in みえにて紹介

### 最高の人出

今年の上野天神祭は23・24・25日の曜日が金土日となり、又天候にも恵まれ近年最高の人出となりました。特に24日の夜は菅原神社の周辺や銀座通りの一部で身動きも取れない程の人が出、だんじりの運行にどの町も苦勞していました。

三重県民生委員児童委員協議会の会報紙である「ほっと in みえ」に上野天神祭の紹介文が掲載されました。祭りの日程と見どころを詳しく載せ、最後に三重県から四日市鳥出神社の鯨船行事・桑名石取祭の祭車行事と共にユネスコ無形文化遺産に登録間近であることを紹介しています。

### 今年のだんじり1番



だんじり 花冠

### 西町のお祭り

西町の祭礼行事を彩る出し物としてかつて武者車(ガタガタ人形と言われる)があり、天保十一年(一八四〇年)の印刷物伊賀上野天満宮祭礼九月二五日行列略記(雲禾堂版)に描かれており、当時は印・だんじりと共に巡行していたことが分かります。残念なことに戦後一時期祭りに出たと言われますが姿を消し現在では関連の道具が町に残されていません。

西町の現在の印「羯鼓」は一八六三年にそれ以前の印の形を踏襲して作られた大変美術的価値の高いものです。太鼓の上に鶏が止まり苔が生える様は殿さまの政治を諷しめるために昔たたいていた太鼓をたたく必要がなくなる程良い政治が続き世の中が平穏であるとの故事を引用しています。

だんじりは花冠と呼ばれ鼓を身につけて踊る羯鼓舞の花冠にちなんで名づけられました。唐破風の屋根で柱が六本、鬼板には梅鉢紋が入っています。懸魚は牡丹の透かし彫りです。上段の囃子座の天井は織物張りで跳勾欄の金具は本金のメッキ仕上げのりっぱなものです。下段には華麗な簾の間があり、水引幕は蘭亭曲水の宴を模し唐の賢仙四十一人を描いたたいへん優秀なものです。ただ近年前面の幕の傷みが激しくなってきたので平成二十二年新調しました。

囃子は祇園囃子で曲目には打込み・神楽・唐子・久地囃子・朝日・一二三・流し・三段留ノ手などがあります。本祭りの巡行では車坂町での曳き出しと上野天満宮の正面では神楽を演奏することになっています。

参照 祭り町西町の素描(吉岡正巳編)

上野天神祭(株)吉岡新聞舗

上野天神祭だんじりおにぎり  
(伊賀上野観光協会)

地域で見守りおやこ防災事業

いっしょに  
防災をまなぼう!

11月28日(土)9:30~11:30  
於上野西部地区市民センター

もしもの時に自分と家族を守るために大切なものは、災害に対する知識と「備え」です。対象者はおおむね1歳~3歳のお子さんの保護者ですがお子さんの年齢は問いません。託児有り。  
防災グッズの体験やプレゼントもあります。

問い合わせ 伊賀市健康推進課 ☎22-9653